

(宮崎県商工会議所連合会 共同事業)

# 宮崎県内企業景況調査報告書

2022年1月～3月期

第104回

宮崎県商工会議所連合会

(幹事:宮崎商工会議所)

## 目 次

1. 実施概要
2. 調査結果(DIの推移)
3. 概況
4. 県内の景気動向
  - (1)前期比 令和3年10月～12月比
  - (2)前年同期比 令和3年1月～3月比
  - (3)来期見通し 令和4年4月～6月見通し
5. 業種別の景気動向
  - (1)製造業
  - (2)建設業
  - (3)卸売業
  - (4)小売業
  - (5)サービス業(飲食関連・観光関連を含む)
6. 経営上の問題点
7. 今後の対応策
8. 国・県等への要望

## 1. 実施概要

### (1) 回答率

調査対象企業数	500社
回答企業数	113社
回答率	22.6%

(業種別)

製造業	29社
建設業	24社
卸売業	10社
小売業	19社
サービス業	31社
合計	113社

### (2) 調査対象月

2022年1月～3月期

### (3) 調査依頼期間

2022年4月1日(金)～2022年4月14日(木)

### (4) 調査内容

調査対象の第3四半期について、前期比、前年同期比及び来期見通しについて、売上高（出荷額・受注額）、採算（経常利益ベース）、資金繰りの状況、仕入れ単価（資材、原材料、商品）、雇用（労働力）状況（パート含む）、設備投資計画、業況の項目ごとに景況感を調査した。

### (5) 調査対象

県内9つの商工会議所（宮崎・都城・延岡・日向・高鍋・日南・小林・串間・西都）の地域の実情を考慮して、製造業、建設業、卸売業、小売業、サービス業の5業種で合計50社を調査対象とした。

### (6) 調査方法

県内9商工会議所において、それぞれの地域の調査対象企業へ調査票を送付し、回答をFAX等で返信していただき、それぞれの商工会議所で行った調査結果を宮崎商工会議所経営指導部が集約して、集計分析を行った。

## 2. 調査結果(DI)

DIとは（景況判断指数）とは

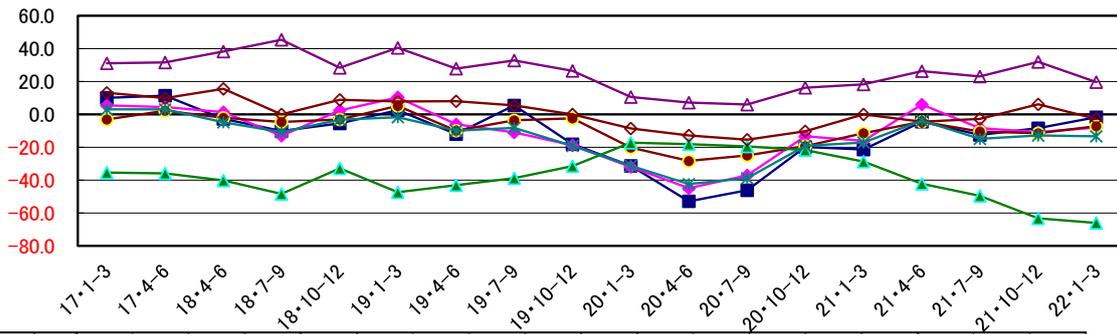
DIは、売上・採算・資金繰り・仕入価格・雇用状況・設備投資・業況などの各項目についての、判断状況を表します。

ゼロを基準として、プラス値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示します。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりという意味です。

売上DI	=	(増加回答の割合)	—	(減少回答の割合)
採算DI	=	(好転 " )	—	(悪化 " )
資金繰りDI	=	(好転 " )	—	(悪化 " )
仕入価格DI	=	(下落 " )	—	(上昇 " )
雇用状況DI	=	(不足 " )	—	(過剰 " )
設備投資DI	=	(拡大 " )	—	(減少 " )
業況DI	=	(好転 " )	—	(悪化 " )

## 2. 調査結果(DI)

前年同期比(全企業DIの6か年の推移)



	17-1-3	17-4-6	18-4-6	18-7-9	18-10-12	19-1-3	19-4-6	19-7-9	19-10-12	20-1-3	20-4-6	20-7-9	20-10-12	21-1-3	21-4-6	21-7-9	21-10-12	22-1-3
■ 売上	10.0	11.4	-2.7	-10.1	-5.5	2.6	-11.9	5.5	-18.1	-31.4	-52.9	-46.2	-19.9	-21.4	-4.4	-12.4	-8.4	-1.8
◆ 採算	5.4	4.5	1.3	-13.1	2.4	10.3	-6.0	-10.9	-18.9	-32.0	-44.9	-37.1	-13.3	-16.0	5.9	-8.4	-10.7	-8.1
● 資金繰り	-3.1	2.3	-2.0	-4.6	-3.2	5.2	-9.9	-3.7	-2.4	-20.3	-28.3	-25.0	-19.4	-11.5	-4.4	-10.5	-11.5	-7.3
▲ 仕入価格	-35.4	-35.9	-40.1	-48.4	-32.8	-47.4	-43.0	-38.9	-31.5	-17.2	-18.1	-19.5	-21.6	-28.7	-42.2	-49.6	-63.3	-66.1
△ 雇用状況	31.0	31.6	38.3	45.4	28.4	40.5	27.8	32.7	26.4	10.5	7.2	6.0	16.2	18.3	26.3	23.1	32.0	19.6
◇ 設備投資	13.2	9.9	15.5	0.0	8.8	7.8	8.0	5.5	0.0	-8.6	-12.9	-15.4	-10.3	0.0	-4.4	-2.8	6.2	-2.7
* 業況	3.1	3.0	-4.8	-10.8	-3.3	-1.7	-10.0	-8.3	-19.2	-31.4	-42.4	-38.8	-19.1	-17.2	-3.7	-14.9	-12.9	-13.4

## 3. 概況

### 新型コロナウイルス第6波における経済動向

#### (1) 今期の特徴

今期は、年明けから感染者が少しずつ増加し、1月下旬をピークに高止まりの傾向にあった。1月から3月まではまん延防止等重点措置が発令され、県民と事業所に対してより厳しい制限が設けられた。

そのような中、コロナの影響を受けた事業者を支援するため、国は事業復活支援金の申請受付を開始し、県は緊急支援金や飲食業に対する時短要請協力金などの支援策を講じた。

#### (2) 来期の見通し

来期の見通しについては、新型コロナウイルスの影響により売上がコロナ禍前に戻っていない上に、ロシアのウクライナ侵攻等に伴う原材料費の高騰で、厳しい状況が続くとコメントが多くみられた。

#### (3) 経営上の問題点

1位「原材料(仕入単価)価格の上昇」、2位「需要の停滞」、3位「従業員の不足」、4位「熟練技術者(従業者)の不足」、5位「原材料の不足」という結果になった。

#### (4) 今後の対応策

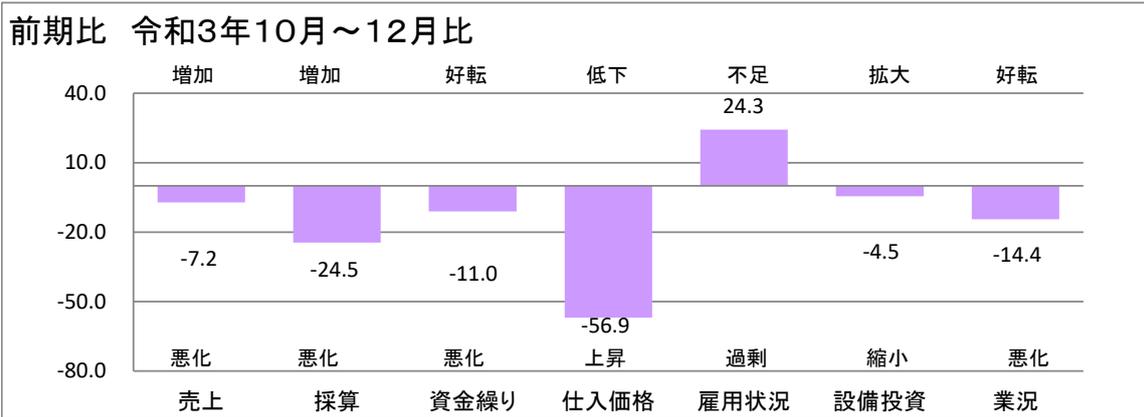
1位「生産性を向上させたい」、2位「従業員を新規雇用したい」、3位「新規市場を開拓したい」、4位「その他の合理化を実施したい」、5位「経営の多角化を行いたい」という結果になった。

#### (5) 総括・分析

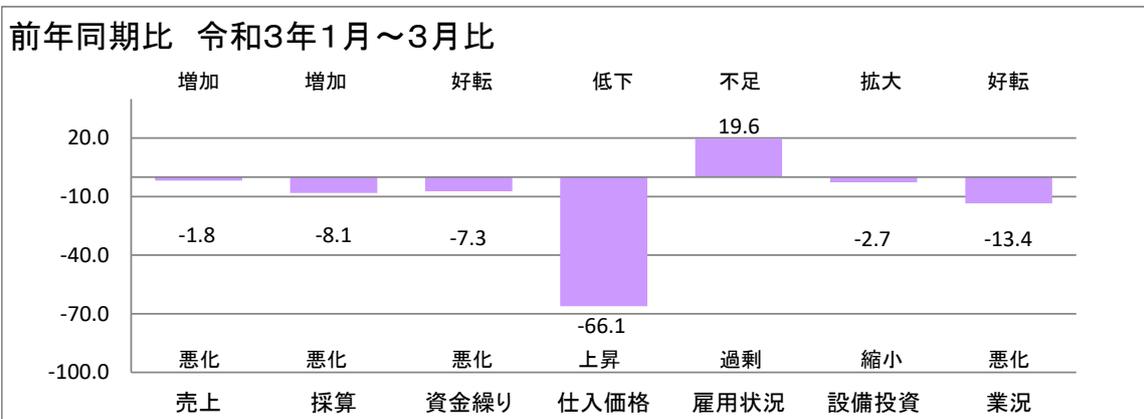
前期と比較すると、多くの項目がマイナスを示しており、新型コロナウイルス第6波の影響により材料費高騰・需要減・人出不足等により事業者を取り巻く環境の厳しさを表す結果となった。

来期の見通しとしては、新型コロナウイルスによる売上減少の他に、ウクライナ情勢等による不透明感がみられるなかで、原材料費の高騰や調達遅れを懸念するコメントが多くみられた。

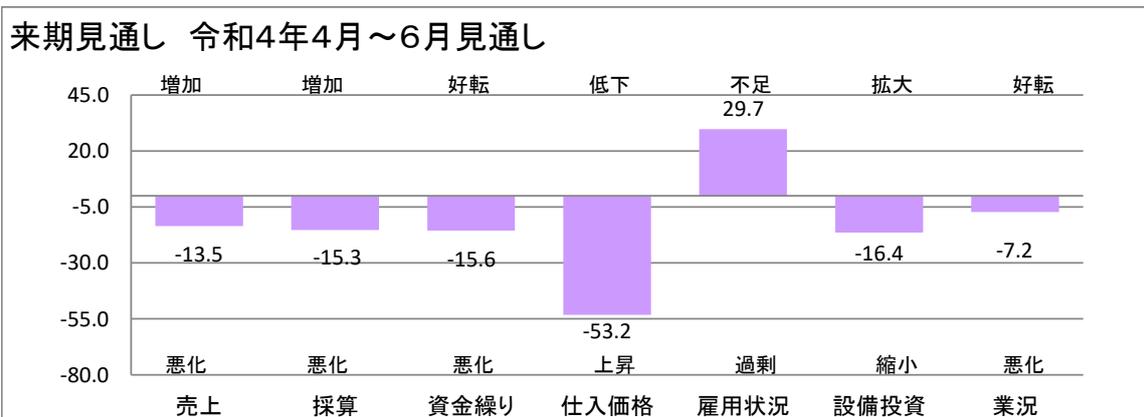
#### 4. 県内の景気動向(全業種)



前期と比較すると、雇用状況DIは不足を示したが、その他の項目はマイナスの数値を示す結果となった。  
オミクロン株の広がりに加えて、原材料費や仕入価格が上昇したことで、売上・採算とも厳しい状況が続くとのコメントがみられた。



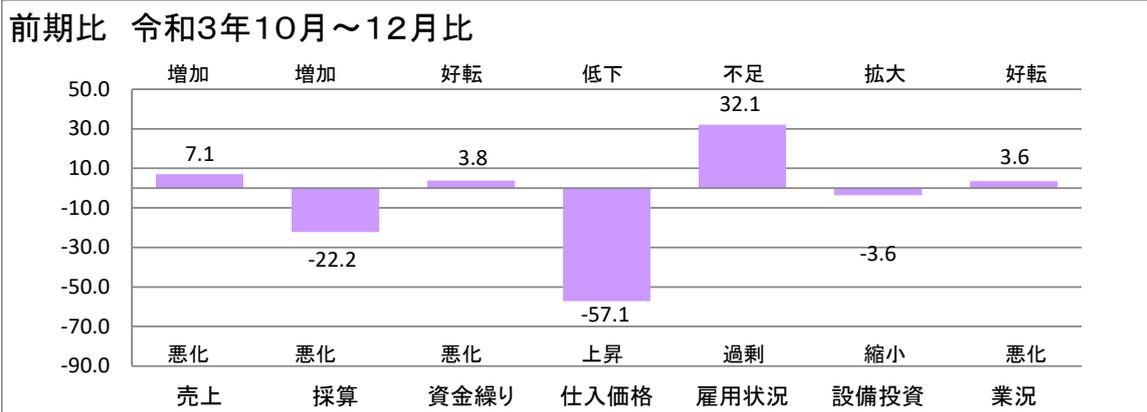
前期比同様に、雇用状況DIは不足、その他の項目はマイナスの数値を示す結果となった。  
今期はまん延防止等重点措置が発令されるなど厳しい環境であったが、前年程の影響を受けなかったとのコメントがあり、売上DIに関してはマイナス幅が縮小する結果となった。



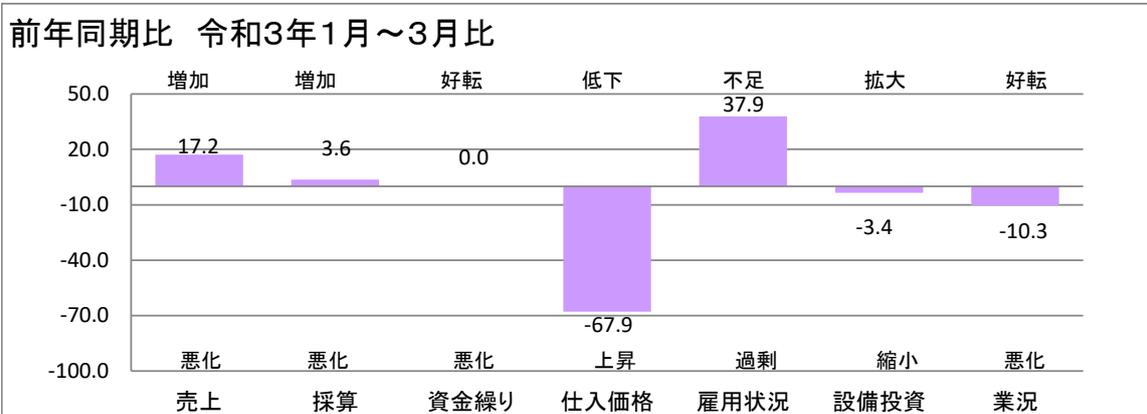
来期の見通しに関しても、雇用状況DIは不足、その他の項目はマイナスの数値を示す結果となった。  
新型コロナウイルス感染動向のほか、ロシア・ウクライナ情勢の行方を懸念するコメントが多くみられた。  
一方で、まん延防止等重点措置の解除をうけ、人手の増加など景気回復に期待するコメントがみられた。

## 5. 業種別の景気動向

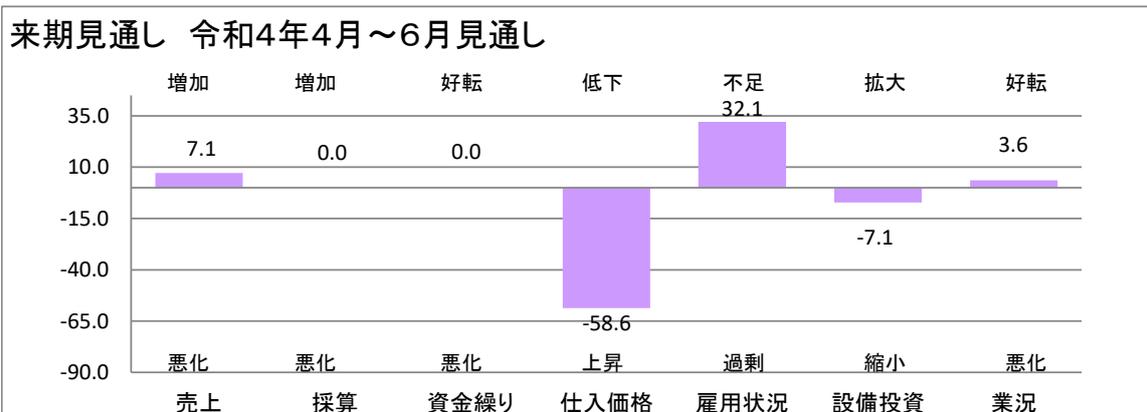
### (1) 製造業



前期と比較すると、採算DIは悪化、仕入価格DIは上昇、設備投資DIは縮小、その他の項目はプラスの数値を示す結果となった。売上は増加したものの、原材料の価格上昇による価格転嫁が追いついていないなど採算DIはマイナスの数値を示した。



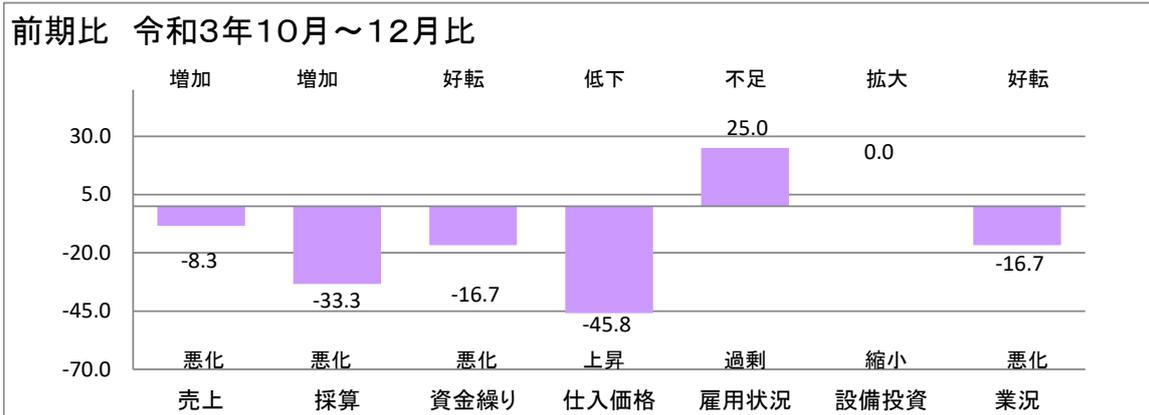
前年同期と比較すると、売上DIは増加、採算DIは増加、資金繰りDIは0、雇用状況は不足、その他の項目はマイナスの数値を示す結果となった。売上に関しては増減はないとのコメントが多かったが、売上DIはプラスの数値を示す結果となった。一部の事業所では内部改革や営業努力で利益を生み出しているとのコメントがみられた。



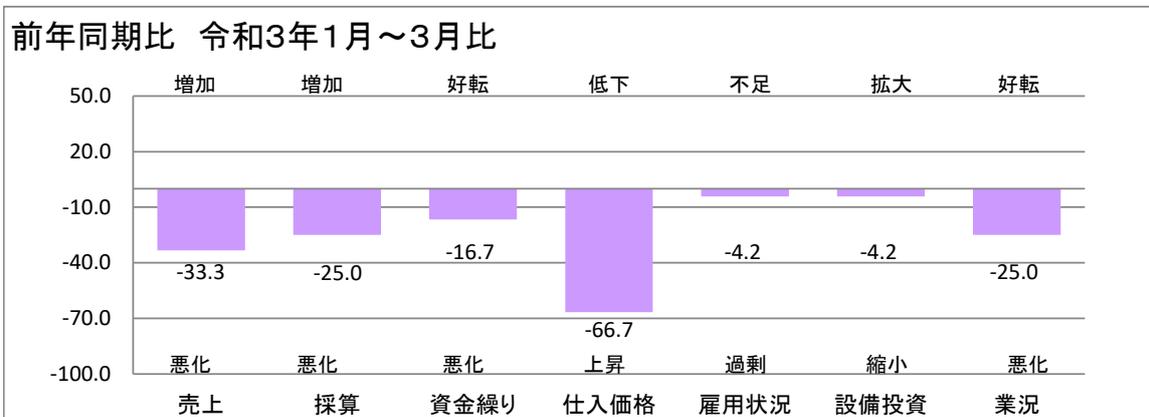
来期の見通しは、売上DIは増加、雇用状況は不足を示しているが、その他の項目は0またはマイナスの数値を示す結果となった。今後展示会やイベントが予定されているがコロナ次第との感染拡大を懸念するコメントが継続してみられた。

## 5. 業種別の景気動向

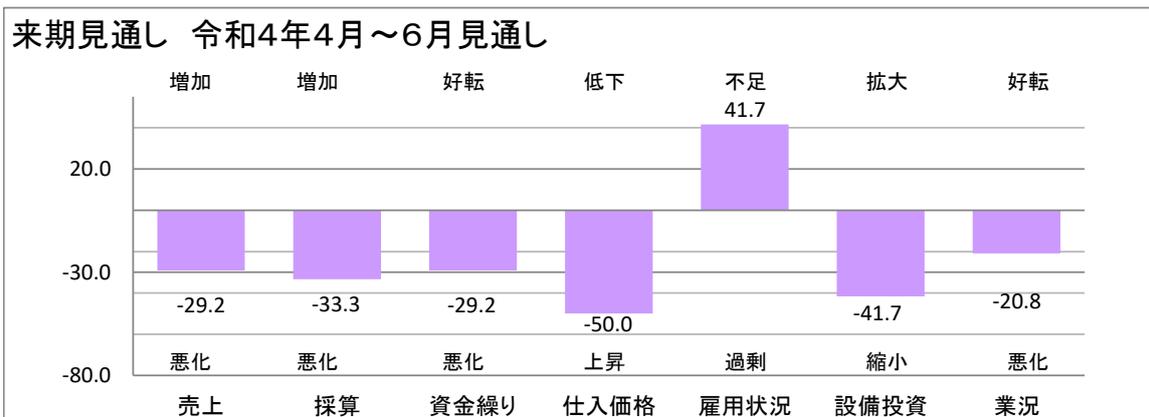
### (2) 建設業



前期と比較すると、雇用状況DIは不足、設備投資DIは0、その他の項目はマイナスの数値を示す結果となった。受注状況に変わりはないとのコメントがみられるなか、資材の入荷遅れで受注予定の案件が延期になったとのコメントもみられた。



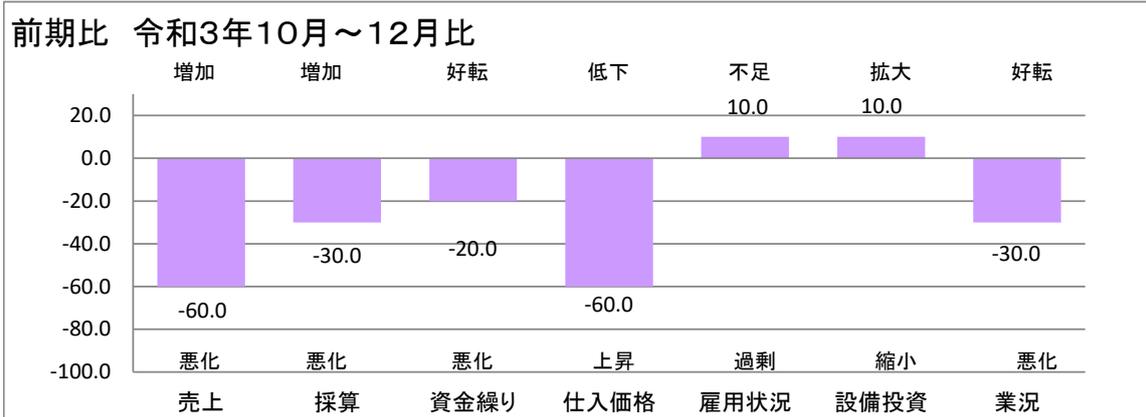
前年同期と比較すると、全ての項目でマイナスの数値を示し、特に仕入価格DIは大幅に上昇を示す結果となった。大型工事の完成や受注に大きな変動はないというコメントがみられたが、すべての資材価格が上昇しているため見積金額を増額せざるを得ないとのコメントもみられた。



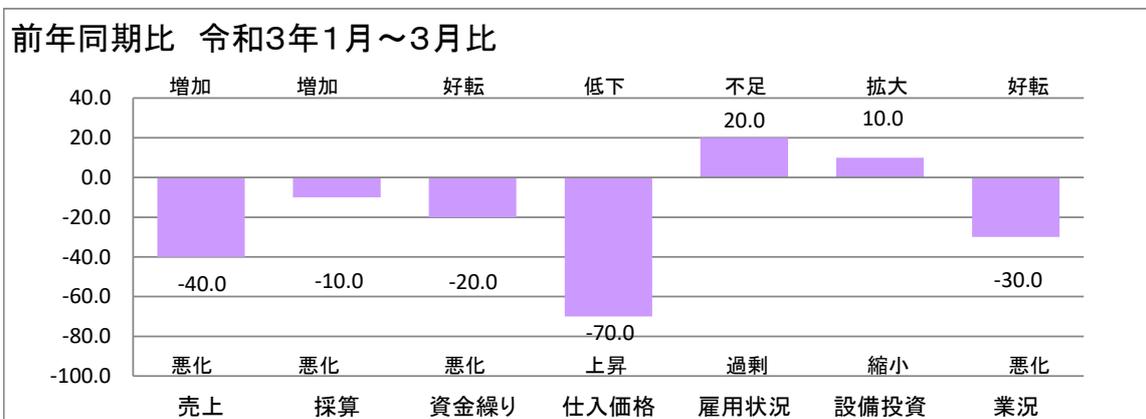
来期の見通しは、雇用状況DIは不足、その他の項目はマイナスの数値を示す結果となった。今後も新型コロナウイルス感染症とロシア・ウクライナ情勢の影響により資材の高騰・入荷遅れを懸念するコメントが多くみられた。業界によっては若干回復傾向にあり、4月頃に売上増を見込んでいるとのコメントもみられた。

## 5. 業種別の景気動向

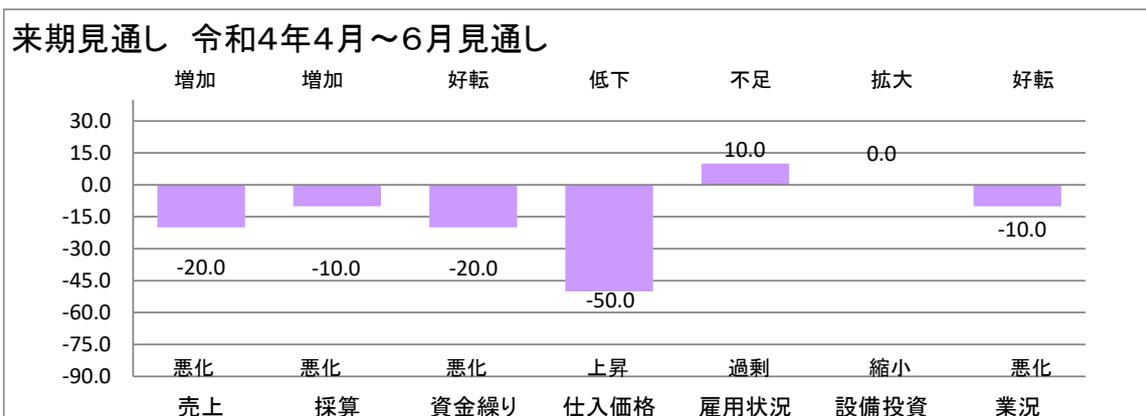
### (3) 卸売業



前年と比較すると、雇用状況DIは不足、設備投資DIは拡大、その他の項目はマイナスの数値を示す結果となった。まん延防止等重点措置の発令で飲食店への客足が減少し、売上DIは前期比で大幅なマイナスを示すこととなった。また仕入価格の高騰により、経常利益が悪化したとのコメントもみられた。



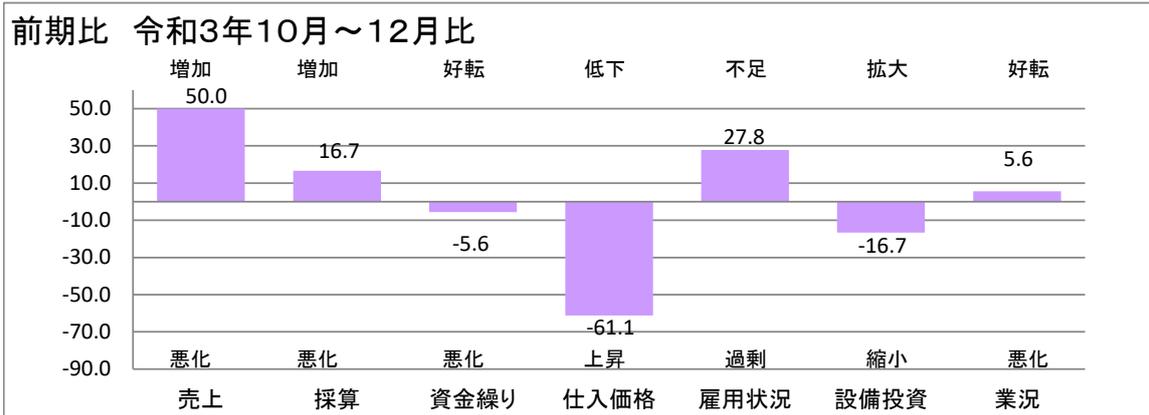
前年同期と比較すると、雇用状況DIは不足、設備投資DIは拡大、その他の項目はマイナスの数値を示した。前年は1月下旬頃から新型コロナウイルス感染症の感染者数が減少している時期で飲食店の客足も戻っていたが、まん延防止等重点措置が発令された今期は売上及び業況が悪化する結果となった。



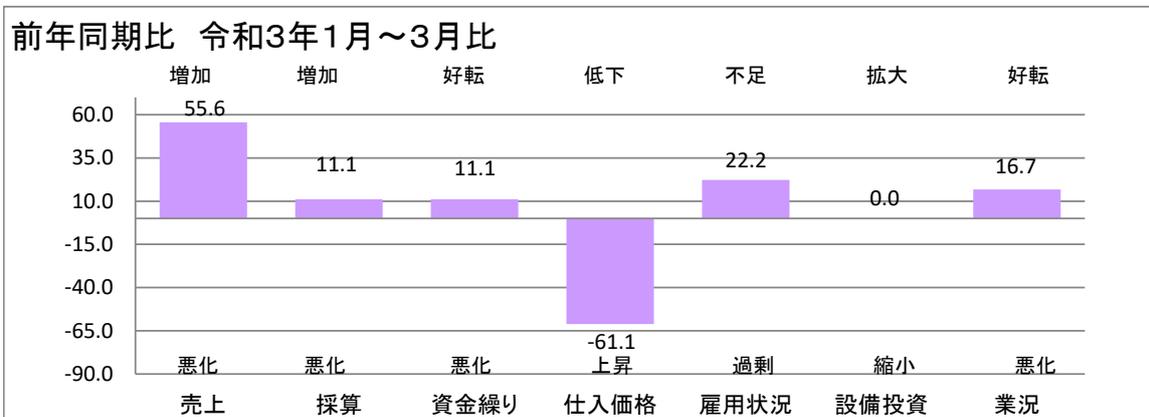
来期の見通しは、雇用状況DIは不足、設備投資DI及び業況DIは0、その他の項目はマイナスの数値を示す結果となった。全国的に緊急事態宣言やまん延防止等重点措置等の厳しい措置が解除されたので、多少は良くなるのではないかと予想するコメントがみられた。また、原油高の高騰や第7波により先行きが見通せないとのコメントもみられた。

## 5. 業種別の景気動向

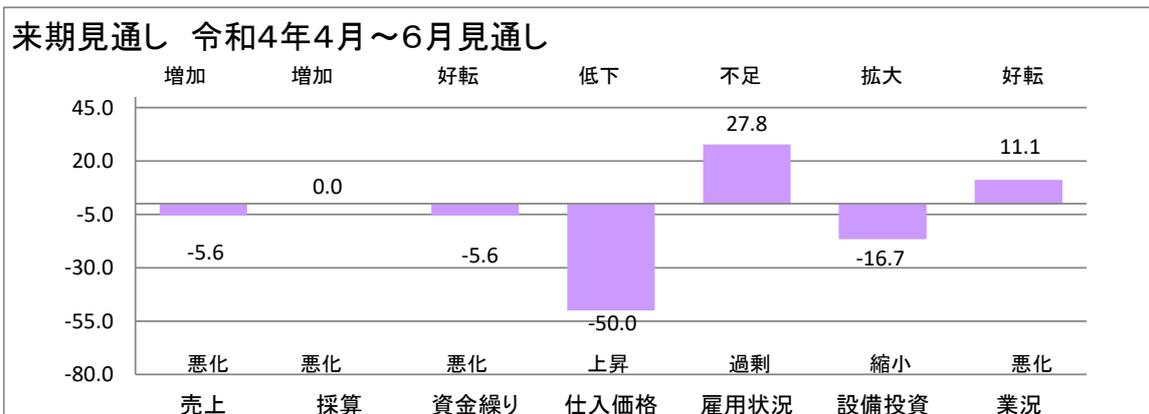
### (4) 小売業



前期と比較すると、資金繰りDIは悪化、仕入価格DIは上昇、設備投資DIは縮小、その他の項目はプラスの数値を示す結果となった。前期と比較すると売上は増加したが、仕入価格の上昇により先が見込めないとのコメントがみられた。また、価格転嫁への困難さを懸念するコメントもみられた。



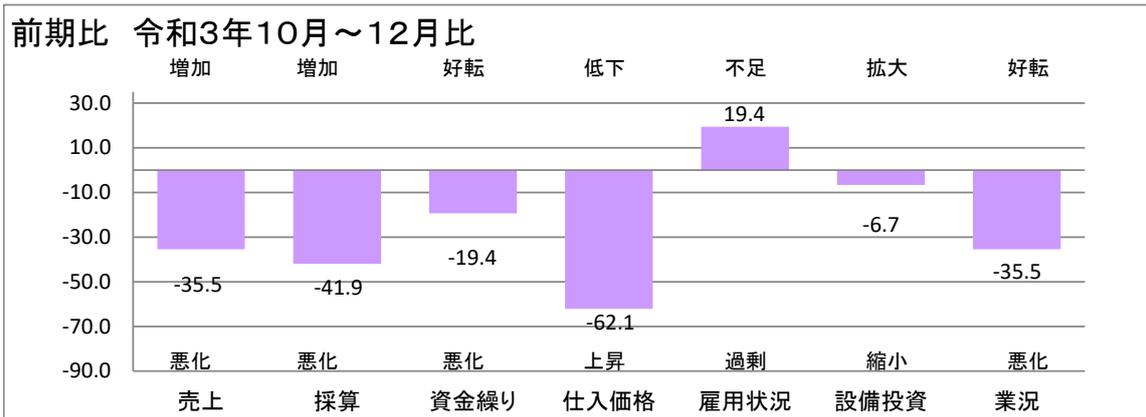
前年同期と比較すると、仕入価格DIは上昇、設備投資DIは0、その他の項目はプラスの数値を示す結果となった。一部の酒類小売業においては、コロナ前には及ばないがイベントの実施により人流が少し戻ってきたため、前年同期比で売上が増加したとのコメントがみられた。一方、仕入価格の上昇により利益の減少や資材の入荷待ち状態とのコメントがみられた。



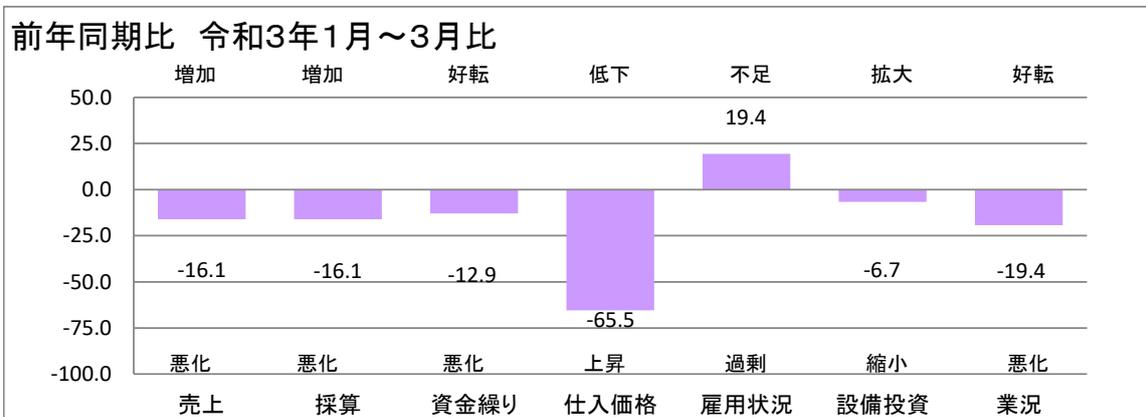
来期の見通しは、雇用状況DIは不足、業況DIは好転、採算DIは0、その他の項目はマイナスの値を示す結果となった。今後はコロナの影響は少しずつ落ち着いてくると期待のコメントがある一方、仕入価格の上昇を懸念し厳しい状況が続くと来期の見通しについても不安視するコメントが多くみられた。

## 5. 業種別の景気動向

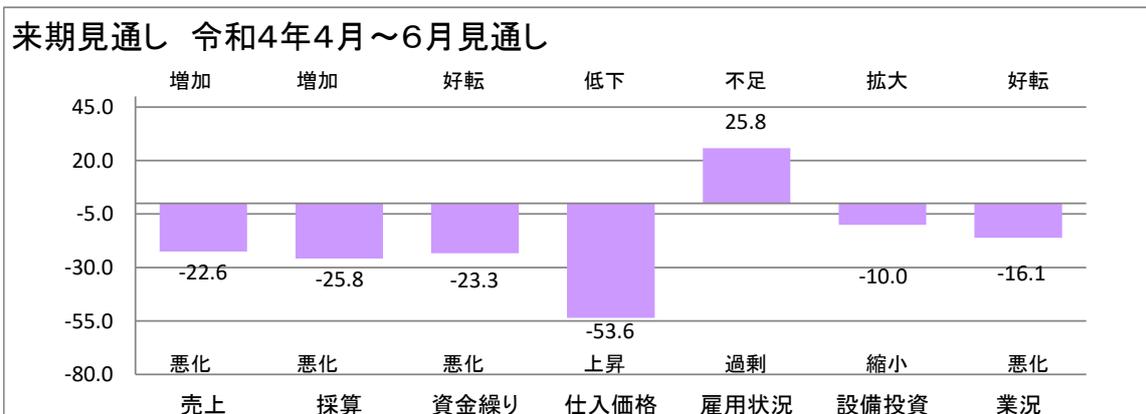
### (5) サービス業



前期と比較すると、雇用状況DIは不足、その他の項目はマイナスの数値を示す結果となった。年末からの新型コロナウイルス感染者の急激な増加に伴い、会食の減少、営業時間短縮要請、ジモミヤタビクーポンの停止もあり、売上は減少したとのコメントがみられた。サービス業においても仕入価格の上昇が響いており、仕入価格DIが大幅なマイナスを示す結果となった。



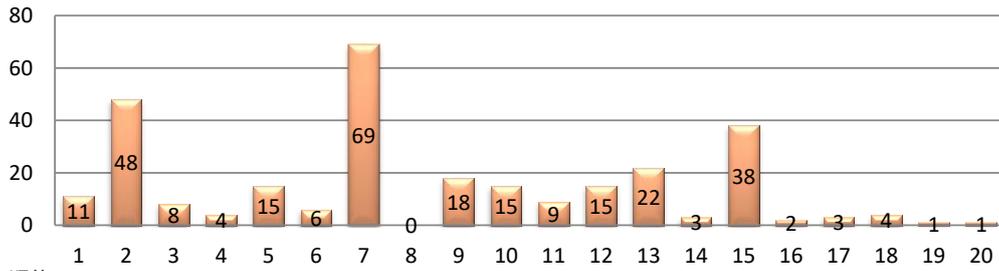
前年同期と比較すると、雇用状況DIは不足、その他の項目はマイナスの数値を示す結果となった。新型コロナウイルスの感染者数は多かったものの、前年と比較すると売上が上昇したとのコメントがみられた。しかし、コロナ禍前ほどの伸びはなく、厳しい状況が続くとのコメントもみられた。



来期の見通しは、雇用状況DIは不足、その他の項目はマイナスの数値を示す結果となった。新型コロナウイルス感染症の感染状況次第とのコメントが多くみられ、これからのイベント開催への影響を懸念するコメントがみられた。一部の宿泊業では、旅行に行ける環境が整いつつあることを期待するコメントがみられた。

## 6. 経営上の問題点

### 全業種



順位

1位 原材料(仕入単価)価格の上昇

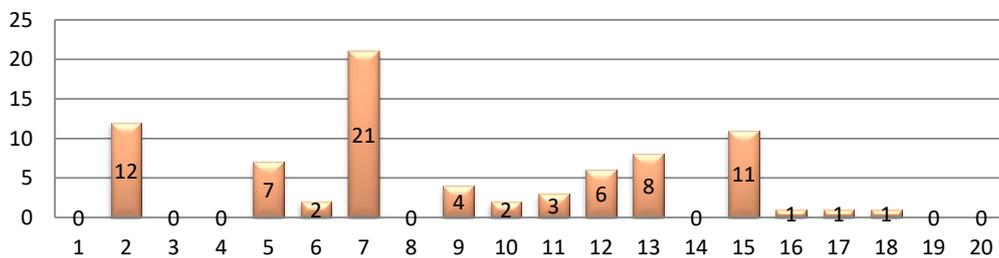
4位 熟練技術者(従業者)の不足

2位 需要の停滞

5位 原材料・人件費以外の経費の増加

3位 従業員の不足

### 製造業



順位

1位 原材料(仕入単価)価格の上昇

4位 熟練技術者(従業者)の不足

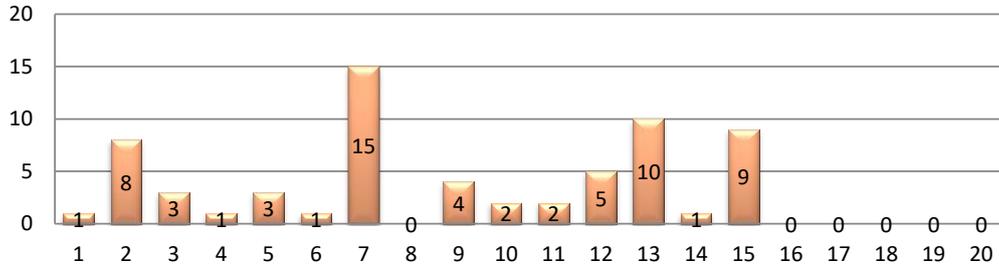
2位 需要の停滞

5位 生産設備の不足・老朽化

3位 従業員の不足

5位 原材料の不足

### 建設業



順位

1位 原材料(仕入単価)価格の上昇

4位 需要の停滞

2位 熟練技術者(従業者)の不足

5位 原材料の不足

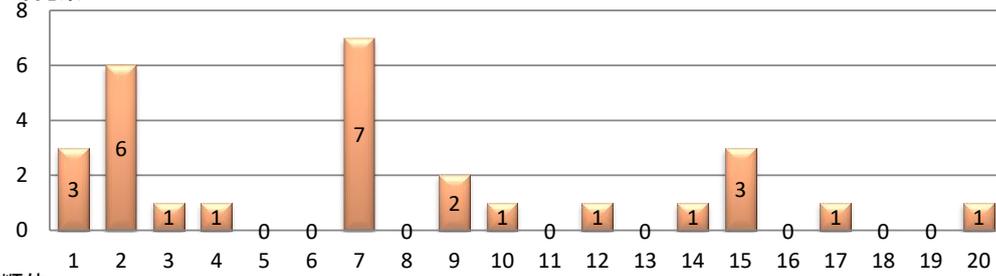
3位 従業員の不足

### 【項目一覧】

- |                        |              |
|------------------------|--------------|
| 1. 県外大手企業の進出による競争の激化   | 2. 需要の停滞     |
| 3. 県内大手企業の事業展開による競争の激化 | 4. 新規参入業者の増加 |
| 5. 生産設備の不足・老朽化         | 6. 製品ニーズの変化  |
| 7. 原材料(仕入単価)価格の上昇      | 8. 生産設備の過剰   |
| 9. 原材料・人件費以外の経費の増加     | 10. 人件費の増加   |
| 11. 製品(販売)単価の低下・上昇難    | 12. 原材料の不足   |
| 13. 熟練技術者(従業者)の不足      | 14. 金利負担の増加  |
| 15. 従業員の不足             | 16. 事業資金の借入難 |
| 17. 商品在庫の過剰            | 18. 取引条件の悪化  |
| 19. 円高による海外製品との競争激化    | 20. 代金回収の悪化  |

## 6. 経営上の問題点

### 卸売業



順位

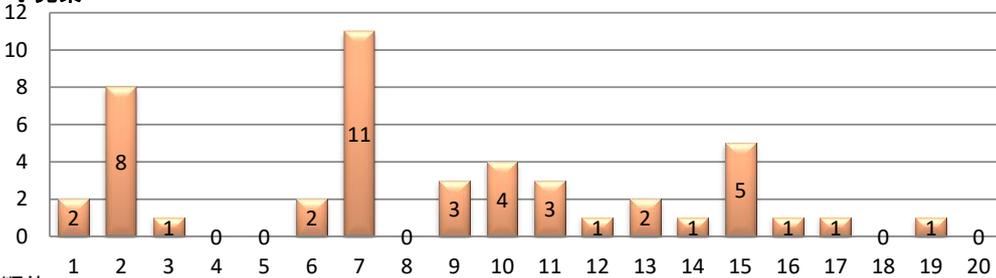
1位 原材料(仕入単価)価格の上昇

3位 従業員の不足

1位 需要の停滞

3位 県外大手企業の進出による競争の激化

### 小売業



順位

1位 原材料(仕入単価)価格の上昇

4位 人件費の増加

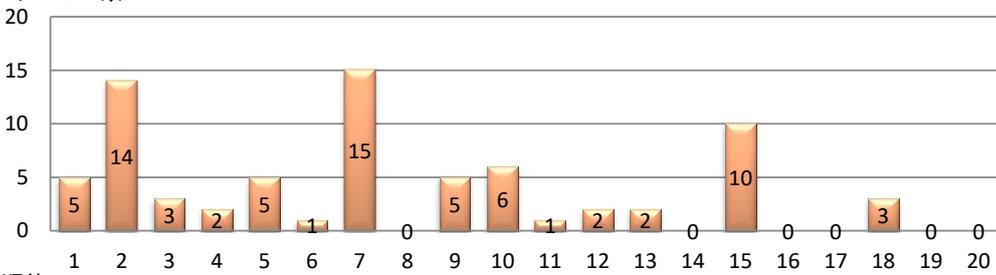
2位 需要の停滞

5位 原材料・人件費以外の経費の増加

3位 従業員の不足

5位 製品(販売)単価の低下・上昇難

### サービス業



順位

1位 原材料(仕入単価)価格の上昇

4位 人件費の増加

2位 需要の停滞

5位 県外大手企業の進出による競争の激化

3位 従業員の不足

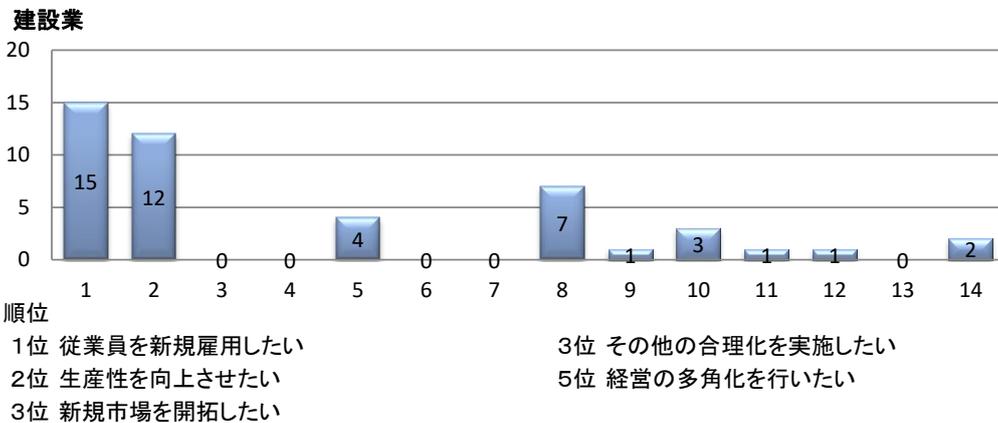
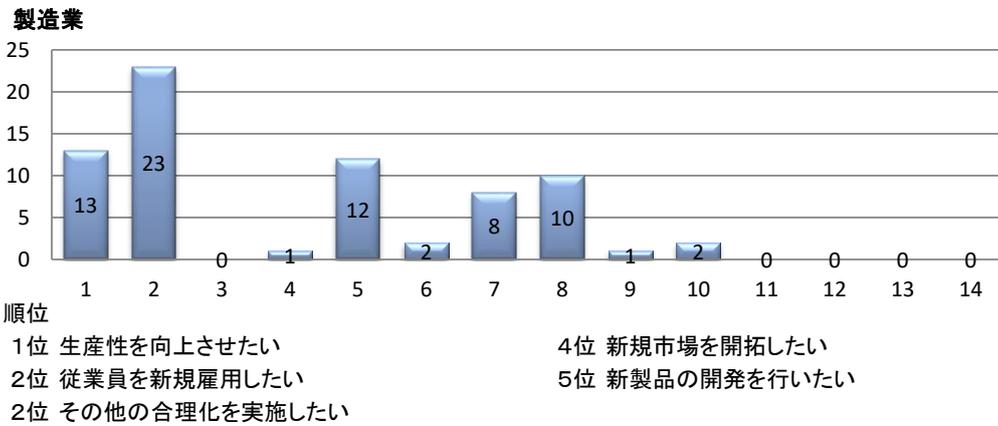
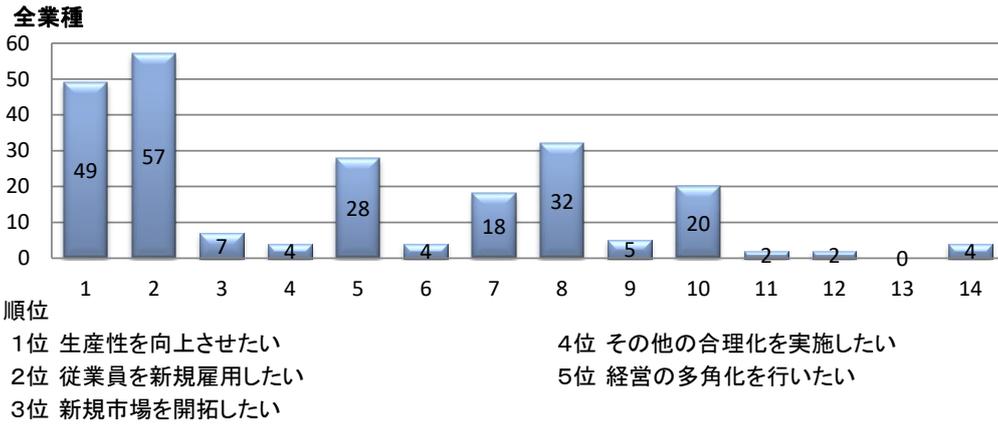
5位 生産設備の不足・老朽化

5位 原材料・人件費以外の経費の増加

#### 【項目一覧】

- |                        |              |
|------------------------|--------------|
| 1. 県外大手企業の進出による競争の激化   | 2. 需要の停滞     |
| 3. 県内大手企業の事業展開による競争の激化 | 4. 新規参入業者の増加 |
| 5. 生産設備の不足・老朽化         | 6. 製品ニーズの変化  |
| 7. 原材料(仕入単価)価格の上昇      | 8. 生産設備の過剰   |
| 9. 原材料・人件費以外の経費の増加     | 10. 人件費の増加   |
| 11. 製品(販売)単価の低下・上昇難    | 12. 原材料の不足   |
| 13. 熟練技術者(従業者)の不足      | 14. 金利負担の増加  |
| 15. 従業員の不足             | 16. 事業資金の借入難 |
| 17. 商品在庫の過剰            | 18. 取引条件の悪化  |
| 19. 為替相場による海外製品との競争激化  | 20. 代金回収の悪化  |

## 7. 今後の対応策

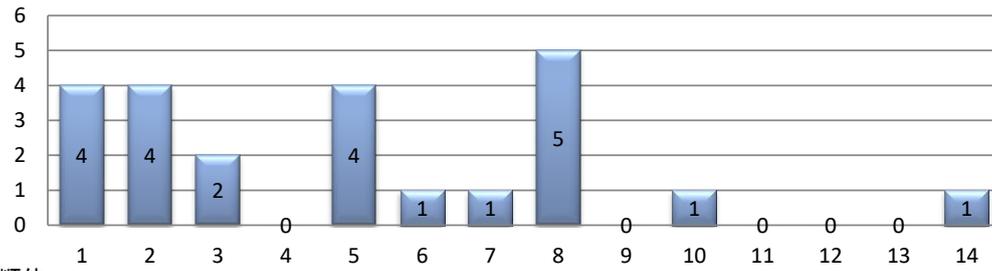


### 【項目一覧】

- |                             |                     |
|-----------------------------|---------------------|
| 1.従業員を新規雇用したい               | 2.生産性を向上させたい        |
| 3.人件費を削減したい                 | 4.生産調整を行いたい(操業短縮など) |
| 5.その他の合理化を実施したい(製造工程の簡素化など) | 7.新製品の開発を行いたい       |
| 6.金融機関から資金を調達したい            | 9.業種転換を行いたい         |
| 8.新規市場を開拓したい                | 11.下請け発注を減らしたい      |
| 10.経営の多角化を行いたい              | 13.海外から原料・部品を調達したい  |
| 12.海外へ生産拠点を移したい             |                     |

## 7. 今後の対応策

### 卸売業



順位

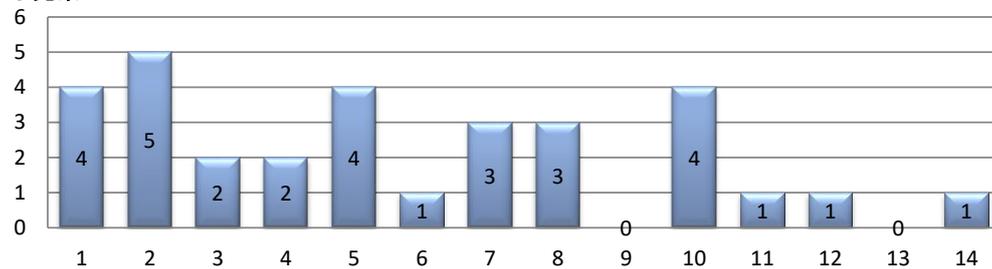
1位 新規市場を開拓したい

3位 その他の合理化を実施したい

2位 従業員を新規雇用したい

3位 生産性を向上させたい

### 小売業



順位

1位 生産性を向上させたい

2位 経営の多角化を行いたい

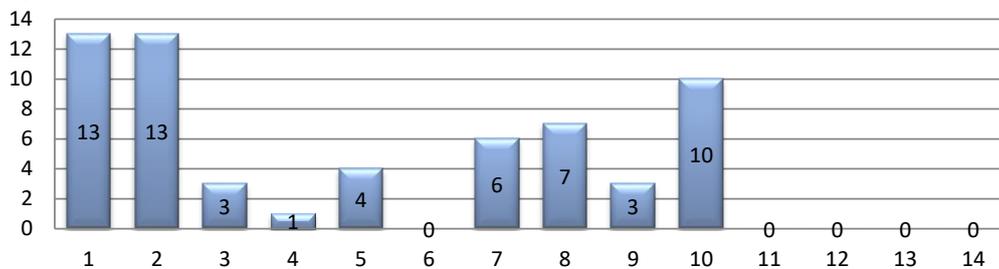
2位 従業員を新規雇用したい

5位 新製品の開発を行いたい

2位 その他の合理化を実施したい

5位 新規市場を開拓したい

### サービス業



順位

1位 従業員を新規雇用したい

4位 新規市場を開拓したい

1位 生産性を向上させたい

5位 新製品の開発を行いたい

3位 経営の多角化を行いたい

#### 【項目一覧】

- |                             |                     |
|-----------------------------|---------------------|
| 1.従業員を新規雇用したい               | 2.生産性を向上させたい        |
| 3.人件費を削減したい                 | 4.生産調整を行いたい(操業短縮など) |
| 5.その他の合理化を実施したい(製造工程の簡素化など) | 7.新製品の開発を行いたい       |
| 6.金融機関から資金を調達したい            | 9.業種転換を行いたい         |
| 8.新規市場を開拓したい                | 11.下請け発注を減らしたい      |
| 10.経営の多角化を行いたい              | 13.海外から原料・部品を調達したい  |
| 12.海外へ生産拠点を移したい             |                     |

## 8. 国・県への要望

業種名	事業内容	地域	国県への要望
製造業	総合印刷	宮崎	コロナの第7波が来そうです。色々な助成金も延長してもらくと助かる。
製造業	電気機械器具製造業	延岡	新型コロナウイルスによるサプライチェーンの混乱、また、ウクライナ情勢の影響による世界的混乱など不安定な状況が続いている。原材料の調達が遅れたり、価格が上昇していくことで業績への悪影響が懸念される。
製造業	鉄工業	日向	最近の過度な物価上昇に伴い、弊社も4月より社員のベースアップを試みたが、他社は同じようなことをしているのか知りたい。
製造業	焼酎製造業	小林	コロナ禍が落ちついた際の販売開拓、営業活動の支援策を引き続きお願いしたい。
製造業	リレー製造業	日南	日南市の活性化・人材流出の防止。
製造業	コンクリート製品	日南	資材等についての高騰の対策。

製造業	焼酎製造販売	日南	感染症対策を講じた認証店に対しても酒類提供の終日停止を求めているが、今後も感染拡大により同様に時短要請などを実施すれば、立ち行かなくなる所が出てくると思う。
小売業	酒類食料品小売業	宮崎	国・県による酒類への圧力・コロナとの無理やりなこじつけにより世間の酒類に対する偏見や酒類離れを促進している。今後酒類需要がもつと減ることにより、蔵元・生産者(農家)への影響が大きくなり、生産者がやめていき原料不足により生産できなくなるという負のスパイラルが始まる。既に始まっていると思うが、これに対して対策を考えて欲しい。
小売業	切花鉢物販売	延岡	コロナ資金として借入した分の返済が始まり、かなりの負担となっている。中小企業が再生する為に長期的な資金融資の必要性を感じる。
小売業	食品小売業	高鍋	急激な円安は問題が多く発生する。国策として、安定化させる取り組みをして欲しい。
小売業	事務機、事務用品販売	小林	国・県の物品調達はある地域での調達を徹底してもらいたい。
小売業	石油小売	小林	一貫性を持って効果的な対策を解り易い方法で行なっていただきたい。
小売業	記念品販売	小林	前の第3四半期と同じく介護報酬(国負担)の見直しを検討してもらいたい(経験者の人材確保にも繋がる為に)。

建設業	建設業、不動産売買・賃貸・仲介・管理業	宮崎	コロナを5類感染症に下げて国民の自己責任感を強くした方が経済には良い。 インフルエンザもその様。
建設業	塗装業	延岡	弊社で今現在仕事量の安定がある事業は、建築塗装関連事業。現場管理者を雇用したいが、中途採用で良い人材を採用するのが困難な状況。ふるさと人材バンクにも掲載しているが、延岡にUIターンで就労したい方がいれば、中途採用を行っていききたい。
建設業	電気工事	延岡	コロナ禍に加えて資材の価格上昇、景気が先行き不安定になってしまうような気がする。不安ばかりの状況を予想する。
建設業	建設業	串間	大手家電店や家具屋等の(新築・リフォーム進出)が建設業界を逼迫させています。中小企業の倒産に拍車をかけていると思う。
建設業	土木建設業	日南	コロナ対策の徹底及び関連業種等への配慮。
建設業	建設工事業	日南	資材価格の安定化と納期の安定化対策(コロナによる海外から資材の入荷難、原油価格の高騰により関連業者の価格上昇)。
卸売業	電設資材卸売業	宮崎	エネルギー、油等の価格の安定化を行っていただきたい。

卸売業	業務用製品卸	日向	本日会見で第7波到来と煽られたが、社会活動を維持していく政策に転換して頂かないと、保障を受けられず自力で頑張っている企業が更に衰退していくと考えます。偏った業界への優遇策策ではなく、withcovidに対応していく為の積極的な政策を期待する。
-----	--------	----	---

卸売業	建築木材製品販売	日向	世界情勢の変化に応じて柔軟な対応が必要。補助金等の窓口を広げてほしい。
卸売業	青果卸	日南	事業復活支援金の早急な支援はありがたかった。しかし、まだまだ借入金の返済等の固定費の支払いに苦慮しているので、支払期限の延期や、国金等の借入の支援をお願いしたい。仕入の支払期日が早く、売上の入金が遅いので、その間の資金繰りが困難。
卸売業	建築資材卸	日南	原油高に伴い、ありとあらゆるものが値上がりしている。これからどんどんインフレになるとは思いたくないが、国には思い切った対策をとってほしい。
サービス業	バス事業、旅行事業、航空事業、遊園事業、保険事業、熱供給事業、不動産事業	宮崎	落ち込みが激しい事業に対しての固定費の補てん等する政策があればと思います。
サービス業	ホテル業	宮崎	長引くコロナ禍で人件費については雇用調整助成金があり大変助かっているが、装置産業であるホテル・旅館では、設備の修繕や更新も待たなしの状況なのですが、それに対する補助金等が皆無のため資金繰りも非常に厳しいので是非補助金をお願いしたい。
サービス業	ゴルフ場経営	宮崎	2021年度コロナにより県外客を中心に5000人のキャンセル、まん延防止措置によるアルコールの販売停止など厳しかった。県はアルコールの販売停止に対する補償をゴルフ場にも行ってほしい。
サービス業	タクシー業	日向	コロナ感染の予防対策と夜間の人流を増やして欲しい。

サービス業	ホテル業	高鍋	コロナの収束がみえないうえ、今後は世界情勢の悪化から、食料・燃料の価格上昇が経営に響く。
サービス業	産廃物処理業	小林	コロナ禍において原材料が不足し始め、今後仕入を計画通りに行えるか不安。また、全ての原材料、サービス等が値上しているため、当社も現状のままでは利益が減少すると考えている。
サービス業	理美容業	西都	設備にしても、農業は補助金を半分出している。商人はなかなか政治から冷遇されている。これでは個人商店はやっていけない全てが大型店だけになる。
サービス業	美容業	西都	コロナ禍での売上げへの影響が、これからもあると思うが、コロナ対策と…売上減少対策が早目になればと思う。
サービス業	タクシー	日南	タクシー業界も飲食店と同様の補助をしていただきたい。仕入LPGの高騰に伴い、ますます景気が悪化すると思うため、早急な対応をしていただきたい。
サービス業	不動産管理	日南	トリガー条項を解除すべきである。ガソリン価格の引き下げは経済対策としてかなり大きいと考えられる。
サービス業	ホテル・ゴルフ	日南	補助金等の支援策について金額の大小問わず継続してほしい。

サービス業	飲食業	日南	水道料金が上がったため影響を受ける。
-------	-----	----	--------------------